

足して10になる組み合わせになるとゲットできる神経衰弱

# “meet 10 (ミーテン) !”

プレイ人数

● 2～6人程度

使用するカード

● 0～9の数字カード (計40枚)

※特殊カード/ブランクカードは使用しません

遊び方

● 基本的な遊び方はトランプの神経衰弱 (しんけいすいじゃく) と同じ。異なるポイントに絞って説明します。

通常の神経衰弱

◆ 2枚めくり、「同じ数字」だったらゲットできる。

meet 10 (ミーテン)

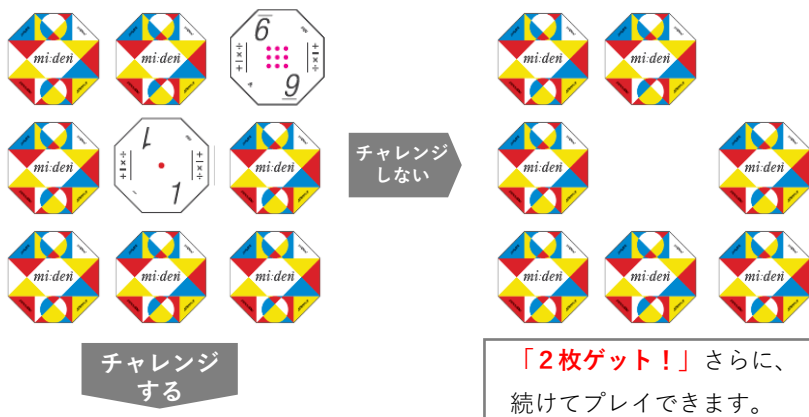
◆ 2枚めくり、「足して10になる組み合わせ」だったらゲットできる。



◆ 一度に2枚以上ゲットできる可能性がある「0 (ゼロ) チャレンジルール」がある。

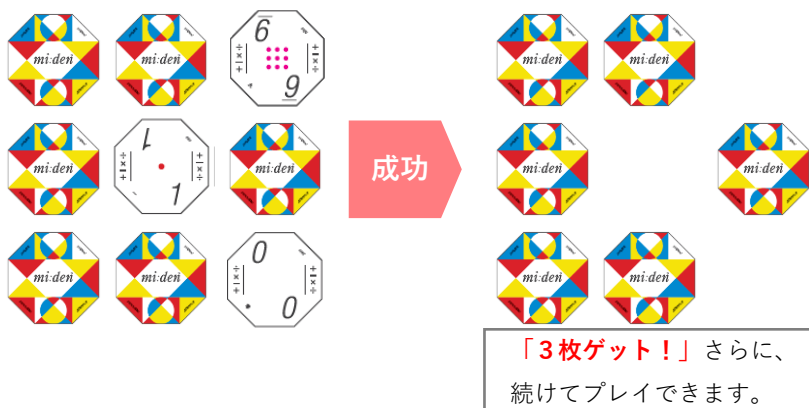
【0 (ゼロ) チャレンジルール】

① 2枚めくり、10になる組み合わせができたなら、そのまま2枚ゲットするか、「0 (ゼロ) チャレンジ」をするかを選択できます。



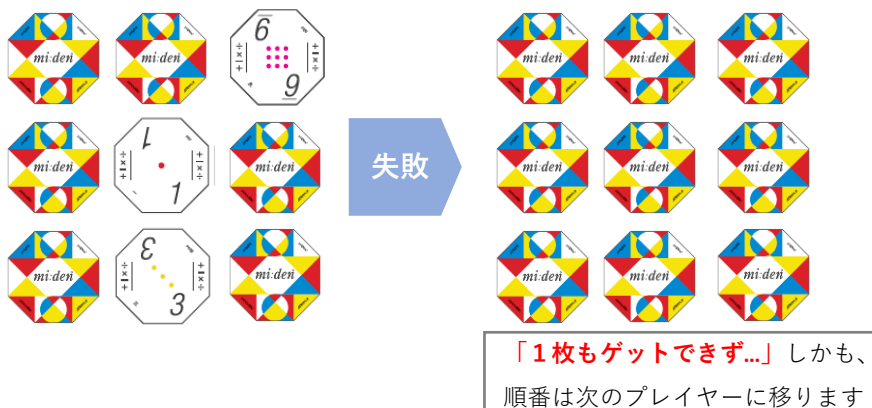
② 0 (ゼロ) チャレンジをする場合、続けて1枚だけめくります。

めくったカードが0 (ゼロ) だった場合「チャレンジ成功」既にめくっている2枚と合わせて3枚取りできます。



③ 0 (ゼロ) 以外の数字カードだった場合「チャレンジ失敗」

足して10になる組み合わせではなくなってしまうので、既にめくっていた2枚もゲットできません。



④ 0 (ゼロ) チャレンジができるのは、2枚めくって10になる組み合わせができた後に限ります。

1枚目や2枚目で0 (ゼロ) が出た場合、どうしても「2枚めくって10になる組み合わせ」を作れないので、順番は次のプレイヤーに移ります。